

Deutsche Wissenschafts- und
Innovationshäuser



Land der Ideen

Axel KARPENSTEIN

(アクセル・カーペンシュタイン)

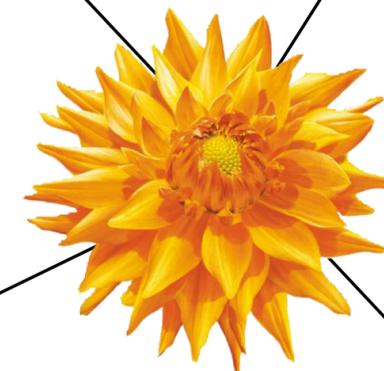
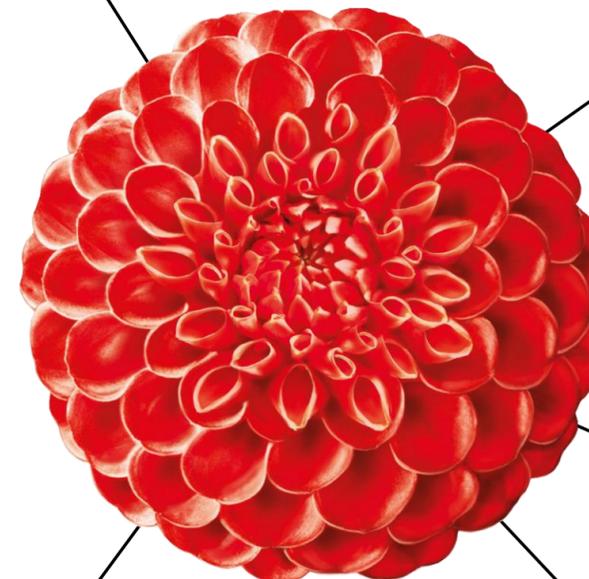
ディレクター

ドイツ科学イノベーションフォーラム



ドイツにおける 技術移転とスタートアップの 最前線

2025年5月15日 German Start Up Day 札幌



Auswärtiges Amt



Deutscher Akademischer Austauschdienst
German Academic Exchange Service

まずははじめに...

1. ドイツのスタートアップが得意とする分野は何
2. 有名なドイツのスタートアップ
3. ドイツのスタートアップエコシステムを中心都市は
4. ドイツのスタートアップが直面する課題は何

ドイツの技術移転システムの特徴

主要国における GDPに対する研究開発費の割合

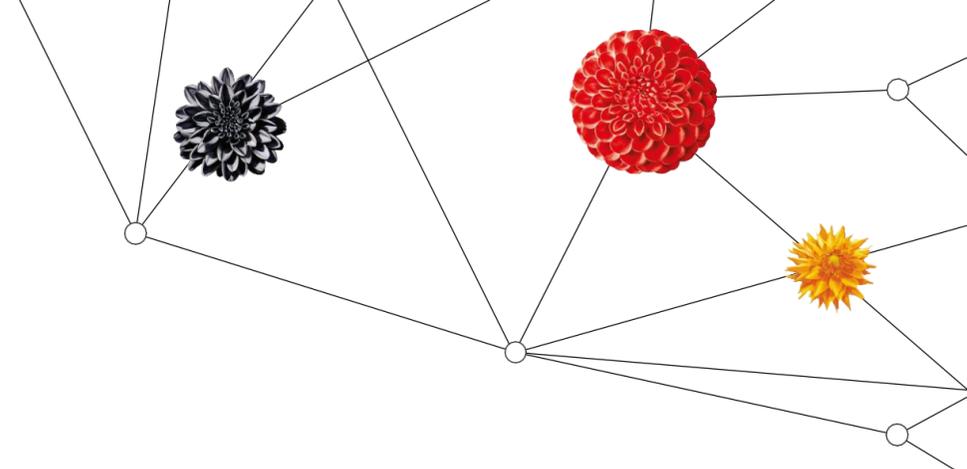
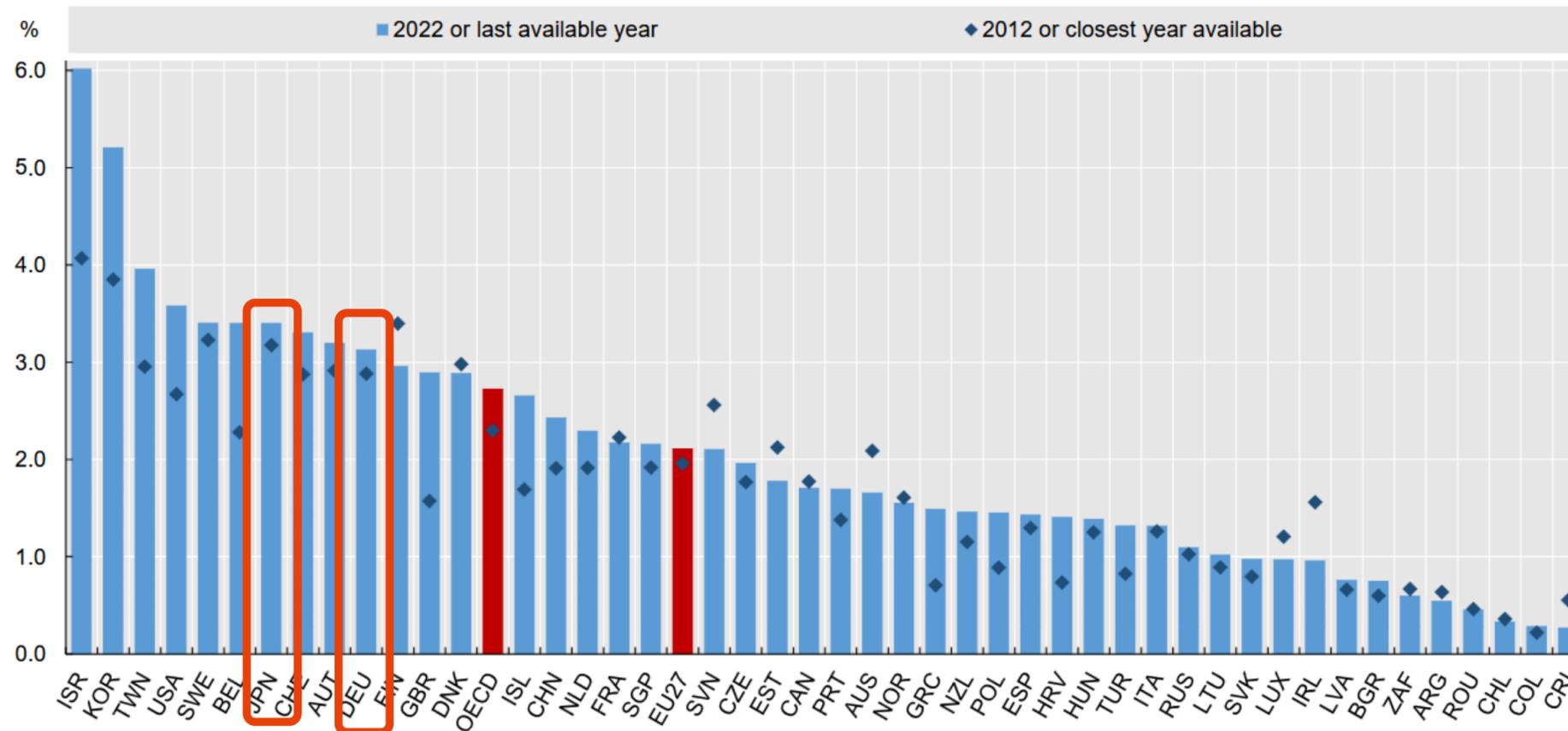


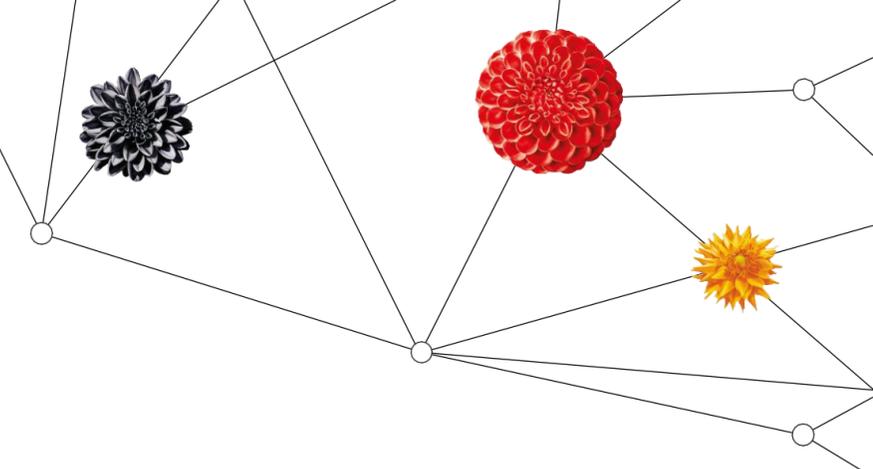
Figure 3. R&D intensity: Gross domestic expenditure on R&D as a percentage of GDP



Source: OECD Main Science and Technology Indicators Database, March 2024. <http://oe.cd/msti>

ドイツの技術移転システムの特徴

GII グローバル・イノベーション・インデックス



ドイツの技術移転システムの特徴

主な機関と資金・支援プログラム

主な機関

❖ フラウンホーファー協会： **Fraunhofer**
応用研究のリーダー、70以上の研究所を展開。

❖ マックス・プランク協会： **MAX-PLANCK-GESELLSCHAFT**
基礎研究、スピンオフとライセンス供与に注力。

❖ ヘルムホルツ協会： **HELMHOLTZ**
大規模で学際的な研究開発を実施。
RESEARCH FOR GRAND CHALLENGES

❖ UAS応用科学大学の役割



資金および支援プログラム

❖ **EXISTプログラム**：
大学発スピンオフを支援。

❖ **ハイテクグリュンダーファンド**：
官民共同のシード資金提供。

❖ **GO-Bioプログラム**：バイオテクノロジー特化
の支援

ドイツの技術移転システムの特徴

大学による技術移転

- ❖ 全スタートアップに占める大学発スピンオフの割合: 20-25%
(米国: 25-30%、日本10-15%)
- ❖ 大学の技術移転オフィス (TTO) による強力な支援体制。
- ❖ ドイツ移転・イノベーション庁 (DATI) : 技術移転コンサルティング、技術スカウティング、プロジェクト資金提供
- ❖ 成功事例: プロセスマイニングのリーダー「Celonis」 (TUMミュンヘン工科大学発スピンオフ)

HM

TUM

U University of Bremen

RWTH AACHEN UNIVERSITY



スピンオフ活動が最も活発な高等教育機関

大規模大学

- **ミュンヘン応用科学大学**
- ミュンヘン工科大学
- ブレーメン大学
- ポツダム大学
- カールスルーエ工科大学
- アーヘン工科大学

中規模大学

- オルデنبルク・カール・フォン・オシエツキー大学 (3.0)
- **アンハルト大学 (3.0)**
- マンハイム大学 (3.0)

小規模大学

- バーベルスベルク・コンラート・ウルフ映画大学 (2.9)
- HHLライプツィヒ経営大学院 (2.9)★
- WHU-オットー・バイシュハイム経営大学 (2.9)★

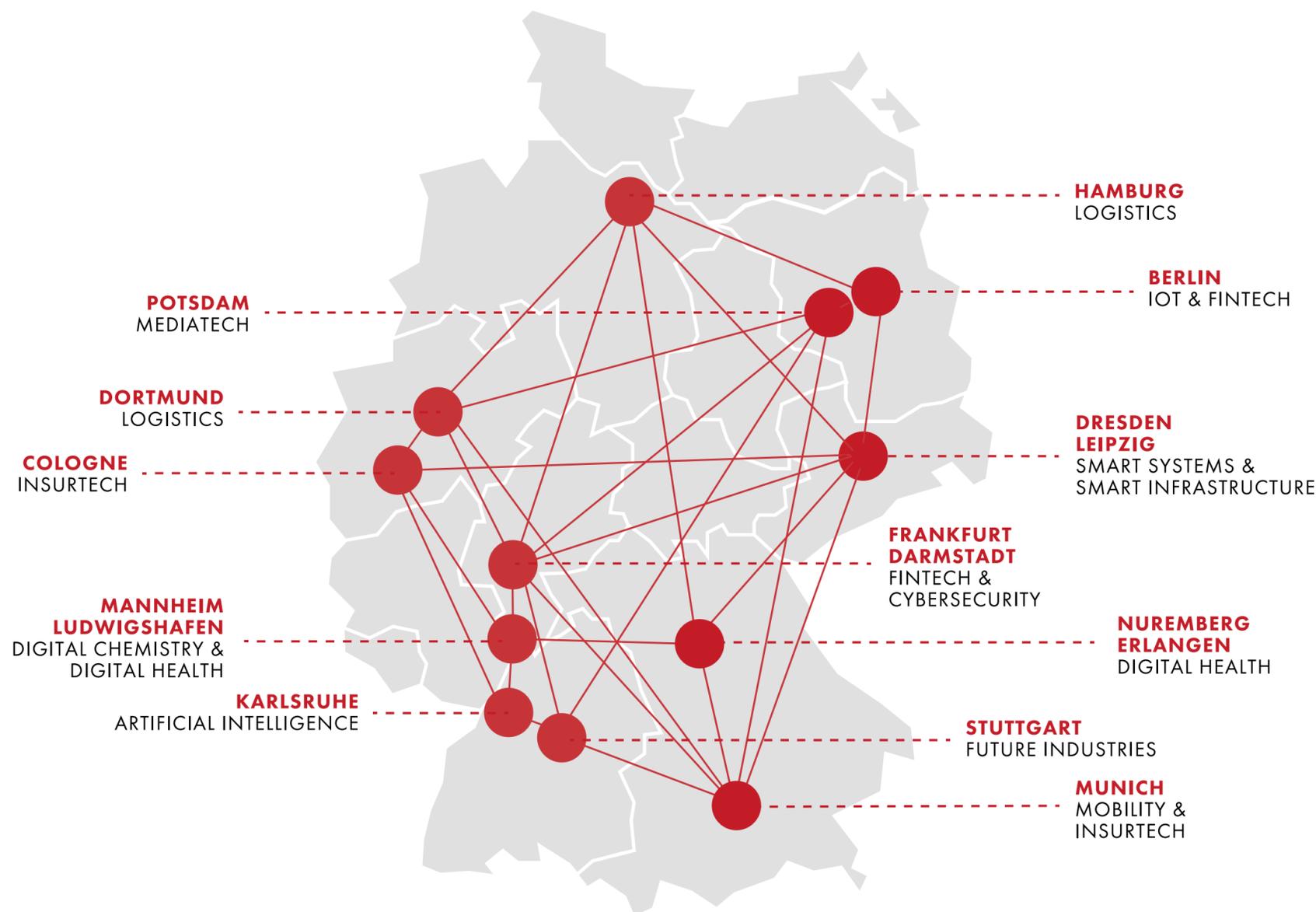
緑は応用科学大学

★は私立大学

出典: 「GründungsRadar 2024」 (Stifterverbandによる調査)

ドイツのスタートアップシステム

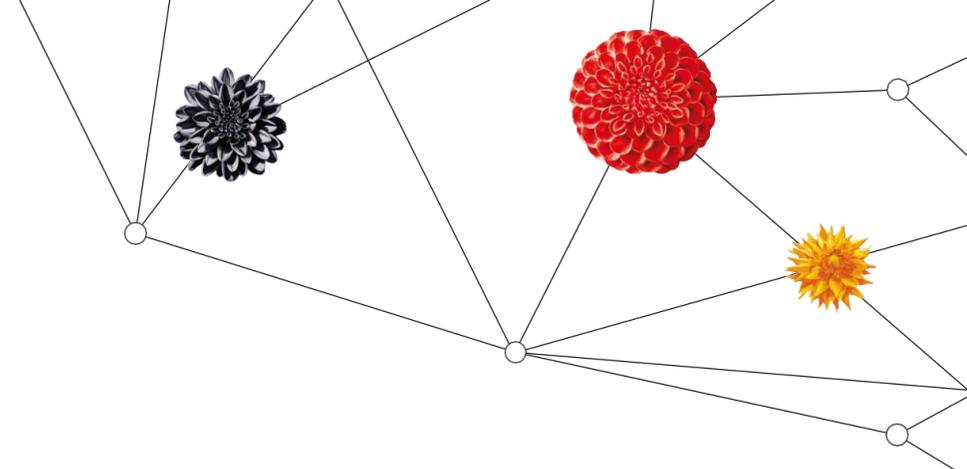
スタートアップ(地域別・分野別)



1. テクノロジーとソフトウェア (Celonis、Personio、DeepL)
2. エコマースとマーケットプレイス (About You、Auto1 Group)
3. フィンテック (N26、SumUp)
4. モビリティと交通 (FlixBus、Sennder)
5. デープテック (Celonis、TeamViewer)
6. グリーンテックと持続可能性 (Sonnen、Infarm)
7. ヘルスケアとバイオテック (Ada Health、BioNTech)

ドイツのスタートアップシステム

ドイツのユニコーン企業



国別のユニコーン企業数

- アメリカ合衆国 :
- イギリス : 55
- **ドイツ : 31**
- フランス : 28
- **日本 : 8**

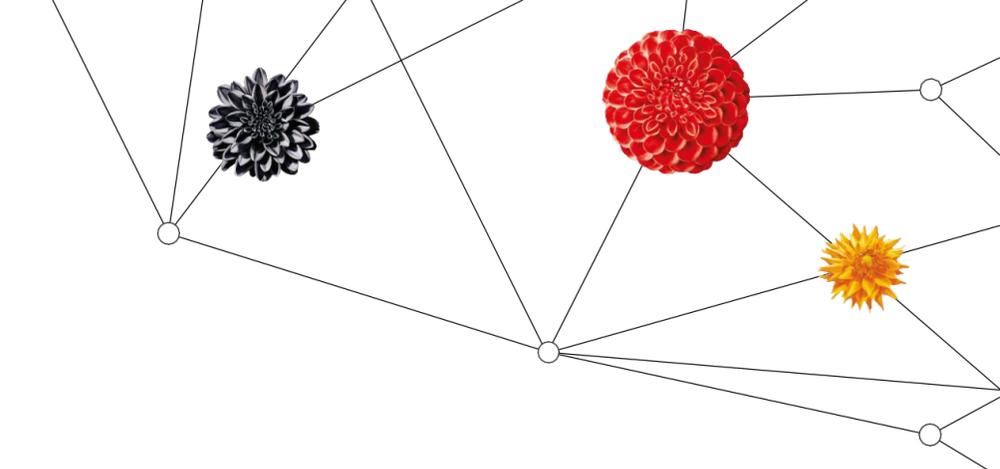
カテゴリ別（企業数）

- 消費者 & 小売 (9)
- 産業 (8)
- エンタープライズテクノロジー (7)
- 金融サービス (7)
- 保険 (1)
- ヘルスケア & ライフサイエンス (1)

ドイツのスタートアップシステム

スタートアップの課題 TOP10

1. 資金調達の困難
2. 官僚的な手続き
3. 人材不足
4. リスク回避志向
5. スケールアップの課題

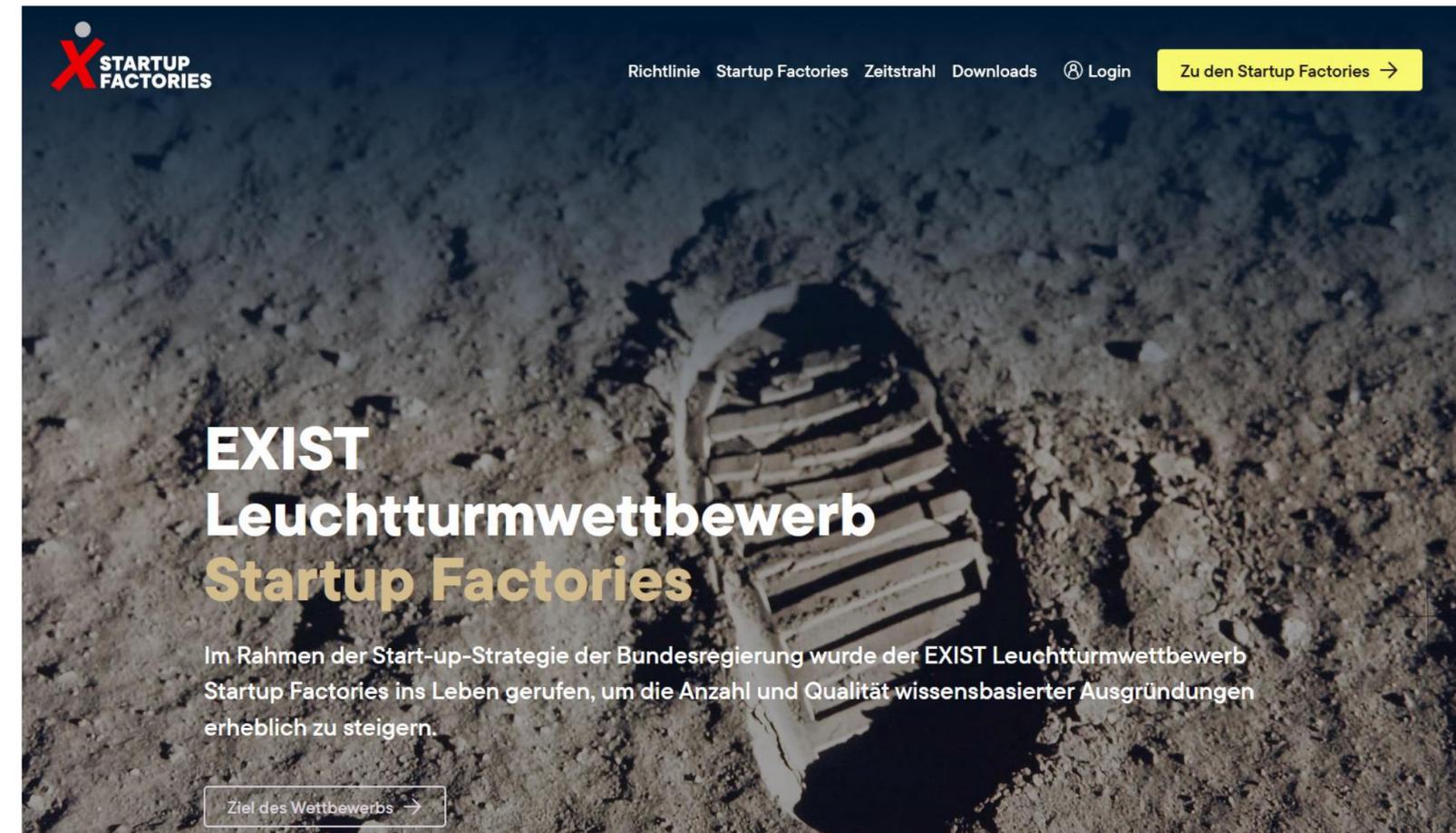


ドイツのスタートアップシステム

日本のスタートアップにとっての チャンス

「スタートアップファクトリー」プログラム

- ❖ 大学や研究機関における技術移転と起業促進を支援する取り組み
- ❖ 焦点：イノベーションの迅速な市場投入、スピンオフ企業の成長支援
- ❖ 15の大学コンソーシアム（一部は研究機関や民間企業と連携）が現在申請中、
5つのコンソーシアムを選定予定

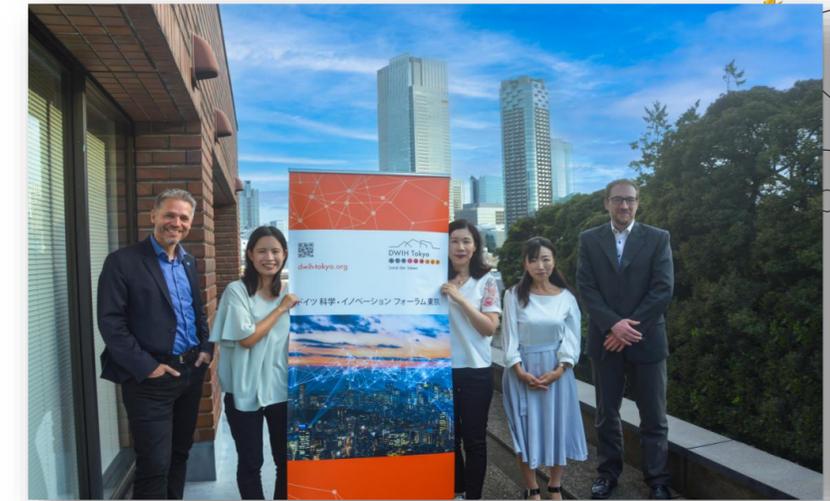


DAAD東京事務所 (1978年設立)



- 世界最大の学術交流推進機関
- 学生や若手研究者の留学を支援し、
100年にわたり累計300万人以上の奨学金性
- 高等教育・研究機関の国際連携も支援
- ドイツ人学生の海外でのインターンシップを促進

DWIH東京 (2010年設立)



- 研究者・イノベーターのネットワーク構築を支援
- 学術界と産業界の連携を促進
- 技術移転や大学発ベンチャーの国際展開を推進
- シンポジウム、ワークショップ、マッチングイベント、
視察団の受け入れなどを実施
- ドイツの29の支援機関と連携



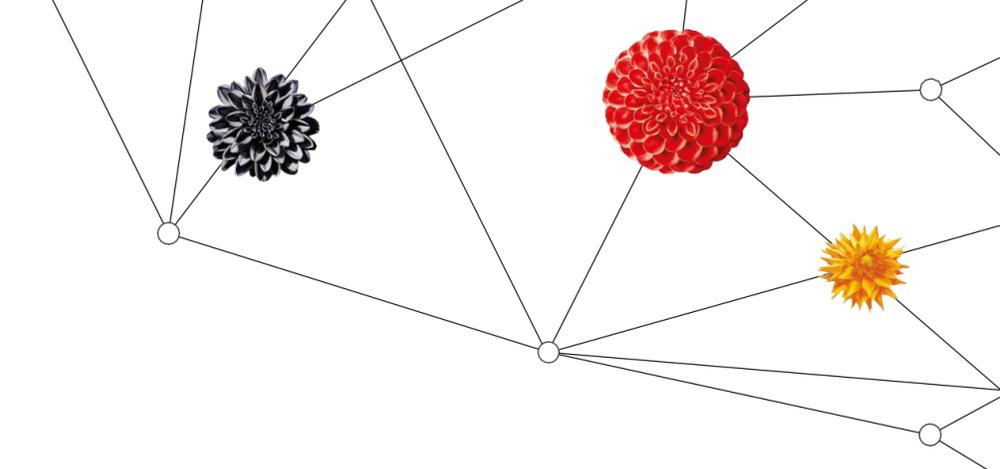
サポーター



淳サポーター



DWIH東京が提供できるサポート



人材獲得

ドイツの学生・若手研究者との連携

- DAAD経由でのインターン受け入れ
- 日独の経験を持つDAAD元奨学生の採用



研究連携

大学・研究機関との共同開発

- ドイツの大学と共同プロジェクト
(特に応用科学大学が連携先として有望)
- 製品開発や技術革新のパートナー探し

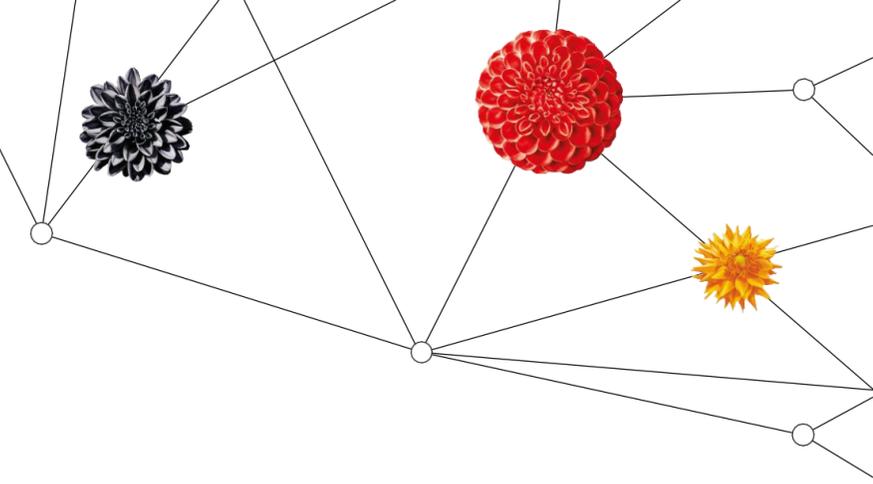


技術移転 & スタートアップ連携

イノベーションの加速と協業

- DWIH経由でスタートアップ・TTO・TLOとつながる
- 日本にしながら欧州のイノベーションと接点を持つ

Let's connect – DAAD東京・DWIH東京とつながりを！



Deutscher Akademischer Austauschdienst
ドイツ学術交流会

daad.jp



ドイツ科学イノベーションフォーラム
ドイツ: アイディアを創る国

dwih-tokyo.org



ニュースレターやSNSの購読で
ニュースやイベントの最新情報を入手！



日本スタートアップ向け: インターン人材のご紹介



SP Japan (日本語学習と企業内研修)

- 日本語堪能なドイツ人卒業生
(年間10名)
- 工学・IT・法学・経済など多様な分野
- 毎年7月～12月に6か月間の実務インターン
- 受け入れ希望の企業は

horita@daadjp.com までご連絡ください



DAAD奨学生ネットワーク

- 年間約60～70名が日本に滞在中
(期間は数か月～1、2年まで)
- 日本語・日本文学、社会・自然科学など多分野
- インターン募集情報は随時奨学生に周知可能／在日卒業生ネットワークとも連携可

[KOPRA.org](https://www.kopra.org)

インターン募集プラットフォーム

- ドイツ人元インターンによって1990年代に設立され、現在はNPO法人 KOPRA (ドイツ) が運営
- 企業・学生ともに無料で利用可能 (日本語力・アジア志向のある学生が多数登録)
- 将来的に @DAAD による引き継ぎ・連携の可能性を検討中／DWIHネットワークへの統合も視野に

